

1. 感染症速報

第11週 3月10日		～		3月16日		作成元:長崎県杵岐保健所 企画保健課	
状況	疾患名	状況	疾患名	状況	疾患名	状況	疾患名
定点当り		定点当り		定点当り		定点当り	
インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				
警報:開始30 終息10	2.67	警報:開始 - 終息 -	0.50	警報:開始3 終息1	0.00	警報:開始8 終息4	0.50
感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑				
警報:開始20 終息12	0.00	警報:開始2 終息1	0.50	警報:開始5 終息2	0.00	警報:開始2 終息1	0.00
突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	新型コロナウイルス感染症				
警報:開始 - 終息 -	0.00	警報:開始6 終息2	0.00	警報:開始6 終息2	0.00	警報:開始 - 終息 -	4.00

※定点数3:インフルエンザ
新型コロナウイルス感染症
※定点数2:上記以外の疾患

	発生報告なし		少数の発生あり		流行に注意【注意レベル】		流行中【警報レベル】
--	--------	--	---------	--	--------------	--	------------

※警報レベル基準値は表示のとおり(-は設定なし)。注意レベル基準値は、インフルエンザ:10 水痘:1 その他は設定なし。

2. トピックス

★感染性胃腸炎を予防しましょう

例年冬期に患者数が増加するのがノロウイルスによる胃腸炎です。今年に入って県内各地区で増加傾向にあります。

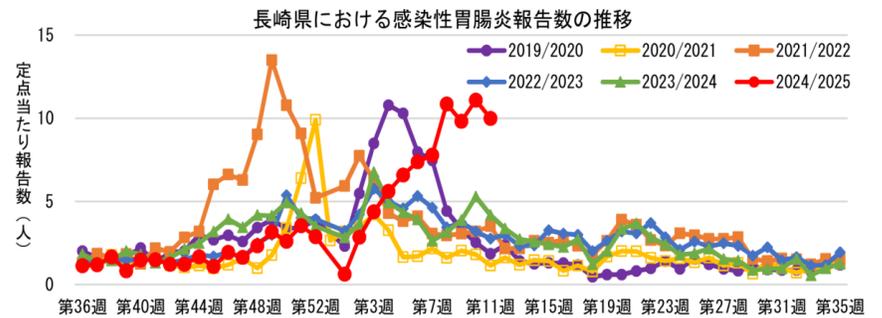
●感染経路

- ・食品からの感染: 感染した人が調理して汚染された食品
ウイルスの蓄積した、加熱不十分な二枚貝など
- ・人からの感染: 患者の糞便や嘔吐物からの二次感染
家庭内や施設内での飛沫感染

ノロウイルスの潜伏期間は1~2日で症状の持続期間は数時間~数日です。

症状は他の胃腸炎ウイルスと同様に嘔気、嘔吐、下痢が主で、腹痛や発熱を認める場合もあります。また、乳幼児や高齢者は、嘔吐物を吸い込むことによる肺炎や窒息にも注意が必要です。

予防には、手洗いが重要です。食事の前やトイレの後には必ず手洗いをしましょう。また、下痢や嘔吐の症状がある場合には食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。



★4月7日から急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスが始まります

平時より

- ①流行しやすい急性呼吸器感染症の発生動向の把握
- ②未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知する体制の整備
- ③国内の急性呼吸器感染症の発生状況について、国民や医療関係者の皆様へ情報が共有できる体制を整備することを目的とし、急性呼吸器感染症を5類感染症に位置づけることとなりました。

本サーベイランスの対象になると医師が判断した一部の方は、**検体採取にご協力いただくことがあります。**

これに伴う注意事項は

- ⑦インフルエンザ等のような就業制限や登校制限は発生しません
 - ⑧検査費用の負担を求められたり、入院するよう求められることもありません
- となりますのでご確認ください。

★百日咳の報告が多くなっています

百日咳は、主に百日咳菌の感染によっておこるけいれん性の咳発作を特徴とする気道感染症です。潜伏期は5~10日で、かぜ様症状で始まり、次第に咳の回数が増え程度も激しくなります。夜間の咳発作が多いことも特徴で、回復までに2~3か月かかることもあります。

ワクチンの定期接種により発生数は激減していますが、**2025年は第11週までに14件の報告があり**、過去3年と比較して多くなっています。感染経路は飛沫感染です。咳エチケット、手洗い、手指消毒で予防に努めましょう。



<3月24日は世界結核デーです>

世界保健機関(WHO)は結核菌の発見を発表した日にちなみ、毎年3月24日を「世界結核デー」としています。結核は昔の病気ではありません。世界では毎年何百万人もの人々が感染しており、日本国内でも年間約10,000人の新たな患者が発生し、およそ1,600人の方が命を落としている主要な感染症です。

今年のテーマは、「Yes!We Can End TB: Commit(約束する), Invest(投資する), Deliver(届ける)」で「世界で結核撲滅を約束する、結核撲滅のために投資する、結核早期発見・治療のために資材や情報を届ける」といったメッセージが込められています。

これを契機に皆さんも結核のことについて考えてみましょう。

<「子ども予防接種週間」について>

「子ども予防接種週間」は、保護者をはじめ地域住民の予防接種への関心を高め、接種率の向上を図ることを目的に、公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本小児科医会及び厚生労働省の共催によって実施されています。

特に4月に入園、入学となるお子さんの保護者の方は、母子健康手帳で接種歴を確認いただき、接種忘れがあれば予防接種を受けるようお願いいたします。

詳しくは別添のリーフレットにてご確認ください。